



テクノ 293 ジャパンカップ 2026



- 世界選手権出場支援選手選抜 -

++レース公示++

期日 : 2026 年 9 月 21 日 (月・祝)、9 月 22 日 (火・祝)
場所 : 神奈川県逗子市逗子海岸東浜
共同主催 : 日本ウインドサーフィン協会、特定非営利法人 KANATAN
協賛 : タヘアウトドアーズジャパン他

1. 規則

- 1.1 2025-2028 セーリング競技規則 (RRS) 及び付則 B、および各クラスルールに定義された規則。
- 1.2 帆走指示書と各規則が矛盾する場合、帆走指示書を優先する。
2. 広告 各艇は主催団体により提供された広告の表示要求をされる場合がある。
3. 競技クラス テクノ 293 クラス (U17・U15 の各ディビジョン男女)
テクノ 293 プラスクラス (テクノプラスクラスオープン部門、以下「オープン部門」という。但し、セイルサイズは 7.8 m²未満 フィンサイズは 46cm とする)
※従来の A17 はすべてオープン部門に該当します。
ウインドサーファークラス (男女)

4. 参加資格及び参加方法

- 4.1 各主催団体が参加を認め、大会の名誉、品位を著しく損なう行為の無い選手。
かつ、**JWA2026 会員 (学連は学連会員) 及びテクノ委員会の所属である選手。**
(※テクノ委員会への入会は無料でレジスト時にできるようにします)
- 4.2 浮力体の用意をしている選手。
- 4.3 未成年者が参加する場合は、保護者が責任をもつ事に同意をしている事。
- 4.4 オープン部門に該当する選手。(2009 年以前に生まれた者)
- 4.5 U17・U15 ディビジョンの選手。(2010 年以降に生まれた者)
- 4.6 エントリーは、デジエントリーHP 上より申込み <<http://dgent.jp/>>
- 4.7 各クラス上位入賞者には「2027 年世界選手権出場支援選手」認定書の交付及び活動支援金が付与される。テクノクラスの男子上位 30 名、女子上位 10 名については、2026 年テクノ 293 クラス全日本選手権への出場資格を与える。
8 月 1 日 (土) より 8 月 31 日 (月) まで通常エントリーを受け付ける
9 月 1 日 (火) からはレイトエントリーとなり、参加料にペナルティー分 3000 円が加算される。9 月 7 日 (月) までレイトエントリーを受け付けるがそれ以降は一切受け付けない。
なお、入金後のエントリー費の返還はいかなる理由があっても受け付けない。

5. 参加費 13,000 円、
レイトエントリーは 16,000 円。

6. 日程 (予定)

9月20日(日)

全体ライン等オンライン上で事前の参加受付、レジストレーション

9月21日(月・祝)

9:00頃 逗子海岸東浜にて開会式及びスキップーズミーティング

09:55頃 最初の予告信号予定時刻

レース

16:00頃までにはレースを撤収。

9月22日(火・祝)

09:55頃 最初の予告信号予定時刻

レース

16:00頃までにはレースを撤収。

17:00頃 表彰式。

テント設営は行いません。大会本部住所：逗子市新宿1-4-30

レース開催日、朝一番の出艇と帰着申告は、大会本部で行ってください。それ以外の出艇帰着申告はオンラインで行います。※途中のリザルトやリコールした選手の掲示のなども原則、すべてオンラインで対応します。なお、LINEの『**ジャパンカップ出艇帰着申告用グループ**』で必ず登録をして、エントリーは完了です。この登録を完了しないと、エントリーしたことになりませんので、ご注意ください。

7. エキップメント

7.1 事前計測は行わないが、大会期間中計測を実施する場合がある。

7.2 各自セールナンバーを、ルール通りに貼っておかなければならない。特別の場合を除きエントリー後のナンバー変更は行えない。またルール通りにナンバーを貼らずに、フィニッシュ時に順位を読まれない場合は救済の対象とはならない。

7.3 ナンバーが他の選手と重複した場合は、JWA登録ナンバーが優先される。

8. 帆走指示書 当日の受付時に掲示される。

9. レースエリア 添付1図は、およそのレースエリアを示す。

10. レース・コース 帆走すべきコースは、当日の公式掲示板に示される。

11. 得点 2025-2028 セーリング競技規則(RRS)及び付則Bの低得点方式にて行う。

最大6レースを予定するが、4レース以上成立の場合、一番悪い得点を除外する。

なお、1レースの完了により本大会は成立となる。

12. 賞

12.1 オープン部門男子1位~3位 女子1位~3位 (大学1年、2年は学年クラス別・顕彰あり)。

ウインドサーファークラス男子1位 女子1位

12.2 U17・U15 男子、女子、社会人クラス (学連0B等大学卒業後セーリングしている者)、マスターズクラス (40歳以上)、シニアクラス (50歳以上) などは参加人数により表彰する。

12.3 成績により、上位選手を対象に、2027年テクノクラス世界選手権。2027年ウインドサーファークラス世界選手権出場への支援を行う。

(出場辞退者があった場合は、繰り上げあり)。

※選拔選手への特典及び選拔方法

テクノクラスの総合優勝者にはタヘアウトドアーズジャパン社様より金 10 万円の世界選手権出場支援金を支給する。また、各クラス上位入賞者には「2027 年世界選手権出場支援選手」認定書の交付及び活動支援金が付与される。また、上位入賞者（テクノプラスクラスを除く、また、ウインドサーファークラスを含む）には世界選手権出場支援金を交付する。

(※但し、世界選手権主催者側による国別のレンタルボード数の割り当てにより、自らボードを持ち込まないと出場できない場合がある。過去にはこのような事態は発生していないが、離島等で開催される場合にはチャーター艇枠の制約上このような事態が発生する恐れがあるので各自留意のこと)。なお、テクノプラスクラスについての世界選手権出場支援金については、タヘアウトドアーズジャパン社の内海代表が個別に判断。

13. 安全と責任

- 13.1 各選手は離岸から着岸までの間、救命具を着用しなければならない。
- 13.2 各選手は自己の責任において大会に参加するものとする。主催団体、実行委員会、または、この大会に関わる全ての関係者は、競技者の大会前大会中、大会後の死亡、怪我、病気またはその他の物質的な損害についての責任を負わない。
- 13.3 **安全上、風速 10 メートル以上のコンディション下においてはレースを行わない場合がある。**
- 14. 大会事務局 〒249-0007 神奈川県逗子市新宿 1-4-30
ジャパンカップ実行委員会事務局 電話：080-5430-8351
E メール：nagashima_kazuyoshi@yahoo.co.jp
(事務局長 長島一由宛)

※ 大会の開催経費を除く収益の 50%を選手の海外支援費に充てる。残りの 50%は NPO 法人の KANATAN の社会貢献活動費として寄付するものとする。

※特定非営利法人 KANATAN は、スポーツ・芸術振興などを行う特定非営利活動法人です。

NPO 法人 KANATAN 公式サイト <https://npo-kanatan.jp/>

[illegible]

※この MAP はあくまでも想定であり、当日の気象などによりレース会場が変更される場合があります。